

# 絵本の本棚

「絵本の本棚」は子どもたちに読み聞かせをしている方々（おうちの方や読み聞かせボランティアの方、学校の先生 など）に向けて、絵本選びの参考になればということで作成しているテーマ別リストです。



## 「あきの絵本」

読書の秋、芸術の秋、食欲の秋。たくさんのおきの絵本をあつめました。  
やさしい虫の音が心をひびく夜。家族で、親子ですてきな時間をすごしてください。

(凡例)

書名	著者名等	出版者	出版年	請求記号
あらすじ	対象	☆キーワード		

※ 対象区分（あかちゃんから／幼児から／小学生から）ごとに書名のアイウエオ順で掲載しています。  
※ 対象区分はおおよその目安となりますので参考としてください。



## あかちゃんから

### あきいろおさんぽ

村上 康成／作・絵 ひかりのくに 2002.9 Z913.8/ㄗㄚ/

るるちゃんは、きつねやりす、山の生き物たちみーんなとお友だち。あら？誰かが呼んでいます。誰がるるちゃんを呼んでいるのでしょうか？最後にはあたたかな気持ちになります。

幼児(0～5歳) ☆秋 動物

### あきですよ 四季のえほん

柴田 晋吾／さく 金の星社 2009.8 Z913.8/ㄗㄏ/

山、海、川、田んぼ、公園…。いろいろな場所に目を向けて、そっと耳を澄ましてみると、さまざまな発見に出会えます。秋の訪れを喜んでいる生きものたちを見つけてみませんか？季節の豊かな恵みを描いた絵本。

幼児(0～5歳) ☆秋

### おつきさまこんばんは

林 明子／さく 福音館書店 2000.5 Z913.8/ㄗㄏ/

幼児(0～5歳) ☆月

### どんぐりとんぼろりん

武鹿 悦子／作 ひさかたチャイルド 2008.1 Z913.8/ㄗㄏ/

どんぐりの実が落ちると、りすとくまがやってきて、それを味わう。たくさん食べたあとは…。詩人・武鹿悦子と「どうぞのいす」の柿本幸造がおくる、優しいことばの絵本。

幼児(0～2歳) ☆秋 どんぐり 動物

## なんのいろ なんのいろ

ビーゲン・セン／作 絵本塾出版 2009.8 Z913.8/ビゲ/3

緑色と紫色を組み合わせるとなんの色になるかな？ そう、ぶどうの色！ 身近な大人との対話の中で「いろあそび」を楽しみながら、色への関心を高めていくことができる絵本。

幼児(0～5歳) ☆秋

## ぽっかりつきがでましたら えほんのもり

内田 麟太郎／文 文研出版 2007.8 Z913.8/研/

ぽっかり月が夜空に出ると、ぽっかりカバが現れたり、トマトが現れたり…。詩人中原中也の「ポッカリ月が出ましたら」というフレーズで遊んでみた、ほっこりするナンセンス絵本。

幼児(0～5歳) ☆月 ナンセンス



## 幼児から

### おいもをどうぞ!

柴野 民三／原作 ひかりのくに 2005.9 Z913.8/代/

畑でとれたたくさんのお芋を見て、くまさんは考えた。「おとなりさんにもわけてあげよう。」すると…。思いやりを育てるあたたかいお話。

幼児(0～5歳) ☆さつまいも 動物 ともだち

### お月さまってどんなあじ?

ミハヤエル・グレイニェク／絵と文 セーラー出版 1995.9 Z943/グレイ/

お月さまってどんな味なんだろう。甘いのかな、しょっぱいのかな。ほんのひとくち食べてみたいね。ある日、小さなカメが決心しました。高いあの山にのぼって、お月さまをかじってみよう。

幼児(0～5歳) ☆月 動物

### おべんともって

森山 京／文 偕成社 2004.9 Z913.8/刊/

くまの子が、かごをさげて歩いていきます。ときどき、かごの中を覗いてなんだか嬉しそう。道端でみつねの子に会いました。「くまちゃん、なに持っているの」「おべんと！」秋の日の小さなできごとを描いた絵本。

幼児(0～5歳) ☆秋 おべんとう 動物

## きつねとぶどう 大人になっても忘れたくないものとようこ名作絵本

坪田 譲治／作 金の星社 2005.9 Z913.8/味/

山の中の巣で、きつねの子がおなかがすいたと泣いていました。「待っておいで、今おかあさんがおいしいものをもってきてあげる」身の危険をかえりみず、自らを犠牲にして子ぎつねを助けた母ぎつねのかぎりない愛を描く絵本。

幼児(0～5歳)、小初 ☆家族 ぶどう きつね

## さつまのおいも 絵本・ちいさななかまたち

中川 ひろたか／文 童心社 1995.6 Z913.8/か/

おいもは土の中で暮らしています。ごはんも食べるし、歯もみがきます。トイレにも行くし、お風呂にも入ります。おいもの畑に子供達がやってきて、おいもと子供達のつな引きが始まりました…。

幼児(0～5歳) ☆さつまいも つなひき

### ざぼんじいさんのかきのき のびのび・えほん

すとう あさえ／文 岩崎書店 2000.9 Z913.8/ス/

ざぼんじいさんは、あまい柿をいつもひとりじめしています。まあばあさんにわけてくれるのは、葉っぱや枝ばかり。でも、まあばあさんは、大よろこびです。そのわけは…。

幼児(0～5歳) ☆柿

### ちいちゃんとしゅうごや ちいちゃんえほん

しみず みちを／作 ほるぷ出版 2003.4 Z913.8/ミ/

きょうは十五夜の日。みんなでおだんごをつくって、すすきと一緒にお月さまにおそなえします。さあ、おいしいおだんごができるかな？ 世代を超えて読みつがれる名作の新版。

幼児(0～5歳) ☆秋 月

### どんぐりどらや

どうめき ともこ／さく 佼成出版社 2005.9 Z913.8/ドリ/

黄色い森の散歩みち。アキオがおじそうさまの頭をくりくりなでると、なにやら歌が聞こえてきました。「どんぐりどらやの どらやきづくり おいしいどらやきづくりましょう」森の中でどんぐりたちが焼くどらやきの味は…？

幼児(3～5歳) ☆秋 どんぐり 食べ物

### びっくりまつぼっくり 幼児絵本ふしぎなたねシリーズ

多田 多恵子／ぶん 福音館書店 2010.9 Z653.6/タ/

まつぼっくりを見つけた。花びらみたいな、まつぼっくり。薄い羽のような種が、くるくるまわりながら落ちていく。雨の日のまつぼっくりは、しょんぼり小さくなっちゃって…。びっくり手品も紹介します。

幼児(0～5歳), 小初 ☆まつぼっくり 科学

### へんてこやまのうんどうかい

かなりり まさこ／作 ひさかたチャイルド 2007.8 Z913.8/カ/

へんてこ山のかけっこは、ゴールがないからみんな1等みんなビリ。綱引きも皆で川へザンブリコ。最後の木の実とり競争は、みんなで「いただきますー！」動物たちのへんてこな運動会を描いた楽しい絵本。

幼児(3～5歳) ☆秋 運動会 動物

### ぼんぼん山の月 えほんのもり

あまん きみこ／文 文研出版 1985.12 Z913.8/ア/

幼児(0～5歳) ☆うさぎ 月

### まめうしのびっくりなあき わたしのえほん

あきやま ただし／作・絵 PHP研究所 2007.9 Z913.8/ア/

まめつぶくらのこうし・まめうしくんは、友だちのつぶたくんと遊びに出かけました。だけど、緑色だった葉っぱが真っ赤になっていたり、栗や柿が落ちてきたり…。秋ってビックリすることがいっぱいだね！まめうしシリーズ。

幼児(0～5歳) ☆秋

### ワニぼうのやまのぼり

内田 麟太郎／文 文溪堂 2007.3 Z913.8/ワ/

どこまでも青い空をみて、ワニぼうたちは山登りに行くことにしました。きれいにあかく染まった山を登って、てっぺんでお弁当を食べていたその時、山がいきなり立ちあがりました。でもお父さん、お母さんはちっともあわてず…。

幼児(3～5歳) ☆秋 山登り 家族



## 小学生から

### おつきさまはきっと 世界の絵本

ゲオルク・ハレンスレーベン／絵 講談社 2000.3 Z933.7/ハソ/

おつきさまは、森や、海、いろいろな場所の「おやすみなさい」を見守っています。そしてそのおはなしを聞きながら、眠りにつこうとする子のこともきっと…。アメリカ児童書評誌『ホーンブック』'98最優秀絵本賞受賞作。

幼児(0～5歳) ☆月

### おんがくかいのよる 5ひきのすてきなねずみ

たしろ ちさと／さく ほるぷ出版 2007.9 Z913.8/外/

ある満月の晩、どこからか聞こえてくる音楽に誘われて、歩き出した5匹のねずみたち。月明かりの下で歌うかえるたちの見事な歌声に感動した5匹は、ねずみの音楽会を計画しますが…。

幼児(0～5歳) ☆ねずみ 友達 音楽

### かかしのじいさん クローバーえほんシリーズ

深山 さくら／文 佼成出版社 2009.12 YZ913.8/ミ/

かかしのじいさんの仕事は、すずめを追っ払うこと。けれど、すずめはじいさんを慕い、いつしかじいさんもすずめを待つように。そんなある日、お百姓さんがかすみ網をかけようと…。互いを思いやる気持ちが感動を呼ぶ絵本。

幼児(0～5歳)、小初 ☆かかし 秋 友達

### きつねのおふろ

国松 エリカ／作絵 偕成社 1995.11 Z913.8/ワ/

冬にむかって毎日木の实ばかり食べていたきつねはすっかり飽き飽き。そこでにわかにお風呂屋さんになりすまして、うさぎやとりたちをいっぺんに煮あげて食べてしまおうと思いつきます…。

幼児(3～5歳) ☆きつね おふろ

### どんぐりもりのおきゃくさん しぜんにタッチ!

香山 美子／文 ひさかたチャイルド 2009.8 Z481.7/功/

秋、どんぐりの実を求めてやってくる、さる、りす、かけす、くまなどのさまざまな動物たち。美しい写真とやさしい文で、動物たちとどんぐりの木の共生を描く。

小初 ☆秋 どんぐり 動物

### パンプキン

ケン・ロビンス／写真&文 BL出版 2007.1 Z933.7/叱/

空気がひんやり涼しくなって、コーン畑が枯れ色になる頃、畑のあちこちで見かけるのがパンプキン! ハロウィーンで人気のパンプキンを、種まきから、収穫、利用まで、美しい写真で追う写真絵本。

小初 ☆秋 かぼちゃ

### 干し柿 あかね・新えほんシリーズ

西村 豊／写真・文 あかね書房 2006.1 Z913.8/コ/

干し柿を知っていますか? 自然と人が作り出した、あまくておいしい食べ物です。でも、もともとはとってもしぶい柿だったのです。どうやって甘くするのでしょうか? 自然写真家が日本の美しい食文化をとらえる一冊。

小中, 小上 ☆秋 柿

### まつぼっくりのぼうけん 川といっしょにたびをした五つのまつぼっくりのおはなし

フリギッテ・シジャンスキー／文 瑞雲舎 2008.1 Z943.7/㍻ /

高い山のひとしずくが、川へ、海へと流れる様子を、五つのまつぼっくりの目を通して描く。海にただよい出たまつぼっくりは、どうなるのだろうか？なじみのある題材に独自の観点をもちこみ、自然の生態、環境問題を紹介する。

小初 ☆まつぼっくり 自然

### もりいちばんのおともだち 日本傑作絵本シリーズ おおきなクマさんとちいさなヤマネくん

ふくざわ ゆみこ／さく 福音館書店 2002.1 Z913.8/㍿ /

小さなものが好きなクマさんと、大きなものが好きなヤマネくん。ふたりは出会うとすぐになかよくなりました。ある日、ふたりがケーキ屋さんでもらった苗を育てはじめると…。

小初 ☆友達

### もりのかくれんぼう

末吉 暁子／作 偕成社 1979 Z913.8/㍿ /

おにいちゃんを追いかけて見知らぬ森にまよいこんだけいこは、不思議な男の子に誘われ、動物たちとかくれんぼをすることに…。かくし絵をともだちといっしょに楽しめる絵本。1978年初版刊を大型化。

幼児(0～5歳) ☆秋 遊び

### やまからのてがみ みのりのえほん

千世 繭子／作 フレーベル館 2003.11 Z913.8/㍿ /

山のカラスは郵便係。秋の山里で、ツキノワグマからあずかったたくさんの手紙を配ってとびまわりますが、一通落としてしまって…。さてその手紙には何がかかれていたのでしょうか？山里の自然をたっぴりと描いた絵本。

小初 ☆秋 手紙 動物

山形県立図書館 経営課調査相談担当  
〒990-0041 山形市緑町1-2-36 (023) 631-2523 (代)  
URL <http://www.lib.pref.yamagata.jp/>